

JIL 常任委員会記録＜要点抽出版＞

2018 年 10 月 2 日 14:00～

出 席：平下，今村，中西，中尾，秋山，河本，和田，井谷，安原，藤原，笠原

事務局：山本，香村，森，盛上，嶋村，富川

欠 席：佐藤

1. 常任委員会のもち方の説明

- 配布資料参照

2. 各委員会の役割

- 各委員会に求める役割・意見については、別添記録「20181002-各委員会に求める役割・意見」を参照のこと。

3. 「事務局連携会議」・「常任委員会」・「研修啓発委員会」・「その他の委員会」の関係

- 決定事項
 - 中尾さんが事務局連携会議から外れる。
- 質疑応答

Q：連携会議で話された内容を、常任委員会が議事録で把握できませんか？

A：事務局で記録作成し、連携会議委員で確認をして常任委員会に提出します。

Q：連携会議から常任委員会に知ってほしいことはありますか？また何を常任委員会に期待されますか？

A：事務局が日々対応していることを、まずは連携会議で話し合っ、そのあと常任委員会にもっていくということを行っているという事を知ってほしいです。その上で、連携会議や常任委員会も、どのように会議をもって、どうあるべきかということをみんなで考えていきたいと思います。

Q：緊急課題として出てきたものを常任委員会にはかっていくのは難しいということも推し量っています。その上で、連携会議と常任委員会のギャップをどのように埋めていったらいいでしょうか。

A：連携会議からの情報提供が少なかったことが、不信感につながっていったので、これからは議事録を出していきます。常任委員会に間に合えば、常任委員会で決めていますから、連携会議単独で決めているものはそんなないかと思います。単独で決めていっている傾向がでてきていたら、ご指摘ください。みんなで奈緒子さんを盛り上げていきましょう。

A: JIL のやっている事業を整理するのが事務局連携会議。いつも先を見ているとか、細かい決定をしているとかしているのではなく、進行状況を確認していると思ってもらえればいいと思います。

Q: 他の委員会が何をやっているのか把握ができなくて、活動が被ったり、他の委員会の人がどこでなにをしているのか分かるとありがたいです。

A: 継続議題として、イベントの時期をかぶらせずにやっていくとか、みんなでもう一度考えていきましょう。

4. JIL の方針①

- 議論内容については別添記録「20181002-JIL の方針について」参照。

5. JIL にとって重要な報告

○ 「道草」

● 確認事項

- 穴戸監督自身の意向について状況が変わってきている。
- 各地劇場の意向と、自主上映希望の CIL 双方の調整を要する。

○ 退会の報告

● 確認事項

- JIL 加盟の仕組みについて再確認。
- 未加盟団体の総会参加是非については継続審議。

○ 輝く女性表彰式について

● 確認事項

- 表彰式を盛り上げるために、当日は常任委員が先頭に立って盛り上げていく。
- クラッカーと紙吹雪、スポットライト(会場に依頼)は使用可能。
- 審査員は障害種別・年齢・地域をばらして選出。内一命は審査委員長、二名を副委員長に任命予定。